

平成24年度(完成)

優良業者等表彰(局長表彰)

- 優良施工工事部門
- 安全施工工事部門
- 優良業務部門
- 優秀工事技術者部門
- 優秀業務技術者部門

平成25年 7月

沖縄総合事務局開発建設部

優良業者等表彰一覧

◆優良施工工事部門

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 平成23年度東風平高架橋上部工(下りA1～P6)工事	ピーエス三菱(株)沖縄営業所	南 部 国 道	P 2
● 平成23年度喜屋武高架橋外1橋耐震補強工事	ショーボンド建設(株)	南 部 国 道	P 3
● 平成22年度コザ交差点改良その他(その2)工事	(株)小波津組	南 部 国 道	P 4
● 平成24年度福地・新川ダム維持補修工事	(株)丸孝組	ダ ム 統 管	P 5
● 平成23年度首里城黄金御殿御内原エリア整備工事	金秀グリーン(株)	記 念 公 園	P 6
● 平成22年度座津武地区道路改良(その3)工事	(株)大寛組	北 部 国 道	P 7
● 新石垣航空基地建築工事	若築建設(株)沖縄営業所	営繕監督保全室	P 8
● 那覇港(浦添ふ頭地区)防波堤(浦添第一)付帯施設改良工事	(株)屋部土建	那 覇 港 湾 ・ 空 港	P 9
● 中城湾港土砂処分場仮航路浚渫工事	先嶋建設(株)	那 覇 港 湾 ・ 空 港	P10

◆安全施工工事部門

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 平成22年度座津武地区道路改良(その3)工事	(株)大寛組	北 部 国 道	P12
● 平成22年度佐手地区道路改良(その4)工事	(株)屋部土建	北 部 国 道	P13
● 中城湾港土砂処分場イ護岸築造工事(第3次)	(株)基土木	那 覇 港 湾 ・ 空 港	P14

◆優良業務部門

業 務 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 平成23年度北部国道事務所改築関係工事積算技術(その1)業務	(一社)沖縄しまたて協会	北 部 国 道	P16
● 平成24年度北部地域道路計画検討業務	(株)オリエンタルコンサルタンツ沖縄支店	北 部 国 道	P17
● 平成24年度沖縄北部ダム弾力的管理検討及びモニタリング調査業務	いであ(株)	ダ ム 統 管	P18
● 平成24年度南部国道管内交通安全施策展開検討業務	パシフィックコンサルタンツ(株)	南 部 国 道	P19
● 平良港(漲水地区)岸壁(ー7.5m)(耐震)外1件基本設計	(株)ニュージェック	平 良 港 湾	P20

◆優秀工事技術者部門

工 事 件 名	業 者 名	技術者名	事務所等名	項
● 平成23年度喜屋武高架橋外1橋耐震補強工事	ショーボンド建設(株)沖縄営業所	立 石 英 也	南 部 国 道	P22
● 平成24年度福地・新川ダム維持補修工事	(株)丸孝組	知 花 達 也	ダ ム 統 管	P22
● 平成22年度座津武地区道路改良(その3)工事	(株)大寛組	照 屋 雅 浩	北 部 国 道	P23
● 新石垣航空基地建築工事	若築建設(株)沖縄営業所	加 藤 顕 史	営繕監督保全室	P23
● 那覇港(浦添ふ頭地区)防波堤(浦添第一)基礎工事	座波建設(株)	内 間 康 義	那 覇 港 湾 ・ 空 港	P24

◆優秀業務技術者部門

業 務 件 名	業 者 名	技術者名	事務所等名	項
● 平成23年度北部国道事務所改築関係工事積算技術(その1)業務	(一社)沖縄しまたて協会	奥 間 政 博	北 部 国 道	P26
● 平成24年度北部地域道路計画検討業務	(株)オリエンタルコンサルタンツ	出 本 剛 史	北 部 国 道	P26
● 平良港(漲水地区)岸壁(ー7.5m)(耐震)外1件基本設計	(株)ニュージェック	吉 川 慎 一	平 良 港 湾	P27

優良施工工事一覧

優良施工工事の選考基準

1. 施工計画、品質、出来形管理等の施工技術が優秀で出来ばえも良く、他の模範となるもの
2. 工事施工上の困難性(短期間の工期、施工条件、難易性、地元情勢)を克服し、工事の遂行に努力し、かつ、出来ばえの良好なもの
3. 新しい施工技術を導入し、今後の施工技術の研究及び向上に貢献度が大きく、かつ、出来ばえも良好なもの

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 平成23年度東風平高架橋上部工(下りA1～P6)工事	ピーエス三菱(株)沖縄営業所	南 部 国 道	P 2
● 平成23年度喜屋武高架橋外1橋耐震補強工事	ショーボンド建設(株)	南 部 国 道	P 3
● 平成22年度コザ交差点改良その他(その2)工事	(株)小波津組	南 部 国 道	P 4
● 平成24年度福地・新川ダム維持補修工事	(株)丸孝組	ダ ム 統 管	P 5
● 平成23年度首里城黄金御殿御内原エリア整備工事	金秀グリーン(株)	記 念 公 園	P 6
● 平成22年度座津武地区道路改良(その3)工事	(株)大寛組	北 部 国 道	P 7
● 新石垣航空基地建築工事	若築建設(株)沖縄営業所	営繕監督保全室	P 8
● 那覇港(浦添ふ頭地区)防波堤(浦添第一)付帯施設改良工事	(株)屋部土建	那覇港湾・空港	P 9
● 中城湾港土砂処分場仮航路浚渫工事	先嶋建設(株)	那覇港湾・空港	P10

優良施工工事

件名 平成23年度東風平高架橋上部工(下りA1ーP6)工事

会社名 (株)ピーエス三菱 沖縄営業所



起点側より全景



終点側より全景

工事説明

本工事は、一般国道506号豊見城東道路の4車線化に向けた下り線の橋梁上部工工事である。

施工箇所は、現在供用中の上り線とは非常に近接した箇所、施工に先立ち供用車線との境界部に防護柵を施工区間全てに設置し、飛散物の防止や近接作業がドライバーの視界に直接入ることを無くすると共に既設標識の一時撤去期間は、仮設大型標識の設置を行うなど一般車両への安全に配慮し施工を行った。

地覆・壁高欄は先に施工した橋体コンクリートに拘束を受けひび割れが生じ易い為、膨張材を添加したコンクリートを用いて、ひび割れの発生を抑制しました。また、コンクリート打設時期が夏場で、1回の打設量が多く打設開始から仕上げ・養生までに長時間打設の為、突然のスコール発生に備えて打設面全体を覆う屋根設備を独自に設け品質確保に努めた。

PCグラウトでは、温度上昇抑制のため使用水を水温コントロール装置により温度管理し、注入は真空ポンプを使用することで充填性の高いPCグラウトの施工に努め品質の確保を行った。

また施工期間中には、4度の台風が現場近郊を通過したが、事前の計画により仮設足場の補強や一部の足場を撤去するなど、効率的な台風対策を行った事で、飛散物による第三者災害もなく、無事故・無災害で工事を完了する事ができた。



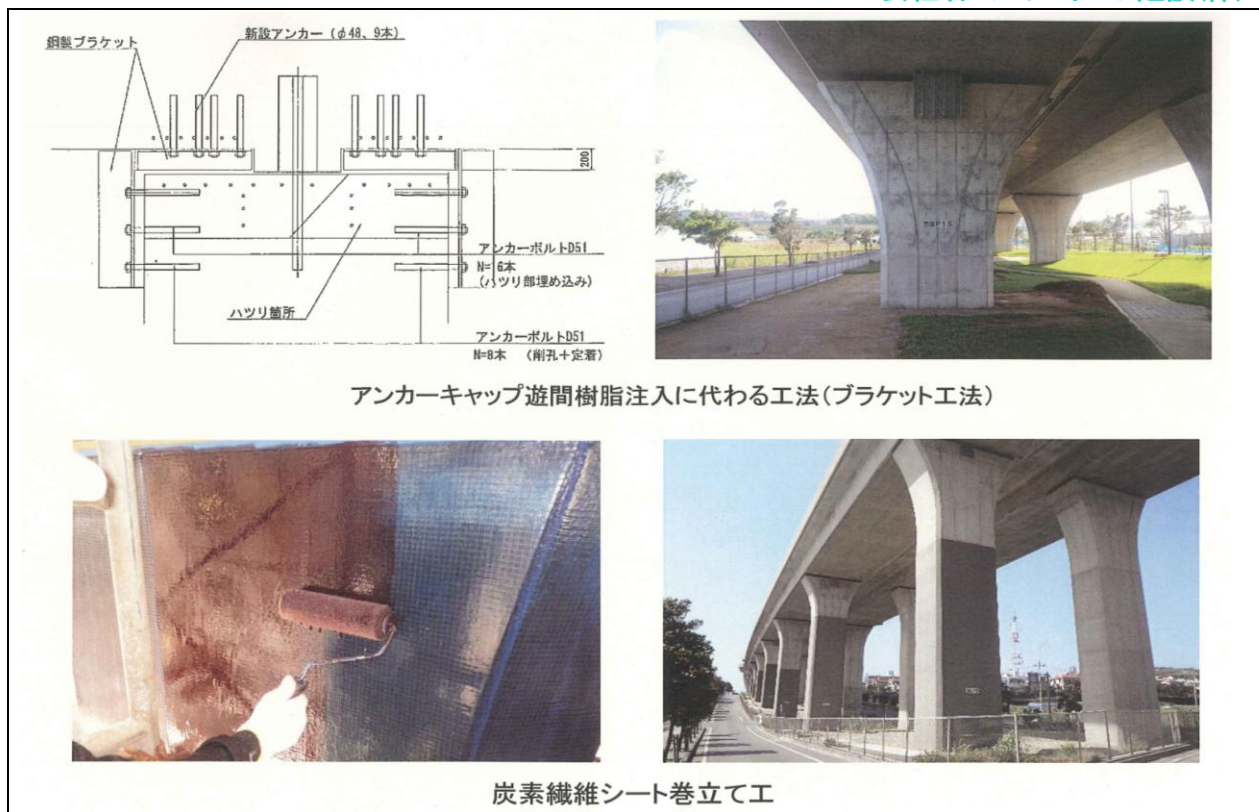
工事概要

- 事務所名／南部国道事務所
- 工事場所／沖縄県島尻郡八重瀬町字外間
- 工事内容／PCホロースラブ製作工 一式
- 架設支保工 一式
- 支承工 一式
- 地覆・壁高欄工 一式
- 鋼製排水工 一式
- 道路標識受台工 一式
- 橋台躯体工 一式
- 昇降用設備工 一式
- 通信設備工 一式
- 工期／H23. 10. 5～H24. 10. 31
- 契約金額／¥433, 440, 000-

優良施工工事

件名 平成 23 年度喜屋武高架橋外一橋耐震補強工事

会社名 ショーボンド建設(株)



工事説明

本工事は、国道 506 号の喜屋武高架橋および宮平高架橋において、橋梁の倒壊や落橋を防止するための耐震補強を行うことを目的とする。

本工事で施工する橋梁の下には県道および町道が近接しており、歩行者や一般車両の安全な通行の確保に細心の配慮が求められた。

落橋防止装置工の施工にあたっては、アンカーキャップ遊間樹脂注入において、防錆材としてウレタンタル系の材料が充填されており、作業スペースの制約や材料の性質から、撤去が困難な状況であった。

このような施工条件の中、アンカーキャップ遊間樹脂注入に代わる工法として、上部と下部に落橋防止ブラケットをアンカーボルトで固定し、互いの緩衝により変位を制限する構造への変更を行い、問題を解決した。

また、炭素繊維シート巻立てにおける各層の貼り付け作業においては、含浸材を均一に塗布できるよう、層別に含浸材の色を変えるという工夫を加え、塗布ムラが少なく出来栄の良い施工を行った。

位置図



工事概要

- 事務所名／南部国道事務所
- 工事場所／沖縄県島尻郡南風原町管内
- 工事内容／橋梁付属物工 一式
- 橋脚巻立て工 一式
- 構造物撤去工 一式
- 工期／H24.3.14～H25.3.29
- 契約金額／¥170,520,000

優良施工工事

件名 平成22年度コザ交差点改良その他(その2)工事

会社名 (株)小波津組



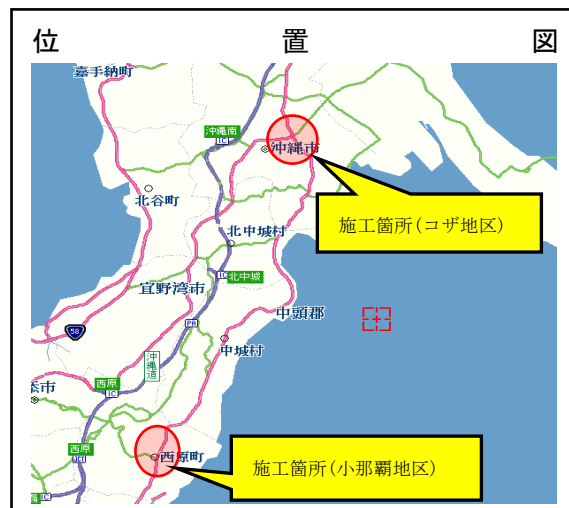
工事説明

本工事は、コザ交差点及び小那覇交差点の交通混雑の緩和や電線地中化に伴う歩道整備を目的とした改良工事である。工事箇所が沖縄市(コザ地区)と西原町(小那覇地区)と離れた場所にある為、工期内に完成することが非常に難しく工程管理に苦慮した。

コザ地区、小那覇地区ともに昼間作業及び夜間作業があり、各地区に現場事務所及び資材ヤードを設け、それぞれに現場技術職員(主任技術者)を増員することにより、同時施工を行う事ができ、工程の短縮が可能となった。

また、両地区とも架空線、埋設物等が多くあり各占用業者(NTT・電力・企業局・沖縄市、西原町上下水道・米軍等)との綿密な調整を行う事により作業を円滑に行うことができ工程に影響なく工事を進められた。

工事にあたっては、近隣に商業施設等が多くあり環境に配慮して超低騒音型の機械を採用して騒音対策を施した。また現道沿いに店舗が多いため各店舗前の施工の際は、代替え駐車場(借地)を予め用意し、また資材ヤードを利用して歩行者通路を確保し、歩行者の安全に配慮した。さらに、施工前に工事協力願いの配布、告知板の設置を行い、また近隣の小中学校に直接訪ね施工段階毎の通学経路について説明を行った結果、関係者のご理解を得ることで住民等の苦情もなく、無事故、無災害で工事を完了する事ができた。



工事概要

- 事務所名／南部国道事務所
- 工事場所／沖縄市宮里地内、
西原町小那覇地内
- 工事内容／コザ地区(昼間、夜間)
 - 電線共同溝工 一式
 - 土工、排水構造物工 一式
 - 舗装工、その他 一式
- 小那覇地区(昼間、夜間)
 - 函渠工、排水構造物工 一式
 - 道路土工、舗装工 一式
 - 道路修繕工 一式
 - 磁気探査 その他 一式
- 工期／H23.3.19～H24.5.21
- 契約金額／¥128,499,000

優良施工工事

件名 平成 24 年度福地・新川ダム維持補修工事

会社名 (株)丸孝組



法面崩落直後



応急対策後

工事説明

本工事はダムが所期の機能を発揮するようにダム管理施設及びダム湖の正常な機能を維持、保全する工事である。

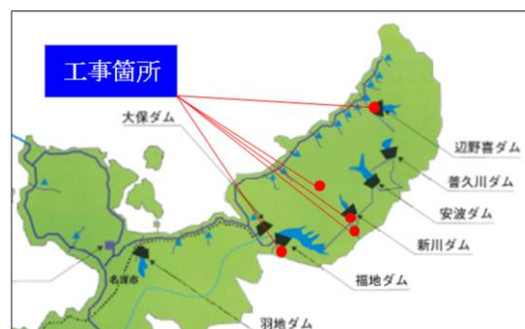
施工箇所が工事期間中をとおして広範に点在し、また、維持・補修工事の特性として、突発的に発生する事案について発注者からの指示のもと迅速かつ安全に対応する必要があった。

平成 24 年度は度重なる台風襲来があり、特に台風 15 号でダム下流において高さ 25m、幅 70m の法面崩落が発生、さらに規模が拡大した場合に地元の水道管の破損や河道閉塞の危険性があったため、緊急かつ応急的な対策を講じる必要があった。

応急対策は崩落部に「押え盛土工」を行うもので、迅速かつ適切な施工計画の立案と労務の確保及び資機材調達をはかり、万全な安全管理のもと、昼夜にわたる連続作業であったが全社体制で対応した結果、懸念された崩落の拡大もなく、無事故で短期間に完成させた。

そのほか、ダム下流に施工した水路工や山間地に点在する水位局舎等の更新など工事全般にわたり良好な品質、出来形を確保しダム管理に支障をきたすことなく無事故で工事を完成させた。

位置図



工事概要

- 事務所名／北部ダム統合管理事務所
- 工事場所／沖縄県国頭郡国頭村、東村管内
- 工事内容／法面工 一式
付属物設置工 一式
水路工 一式
流木処理工 一式
仮設工 一式
- 工期／H24.8.9～H25.3.29
- 契約金額／¥74,970,000

優良施工工事

件名 平成23年度 首里城黄金御殿御内原エリア整備工事

会社名 金秀グリーン(株)



工事説明

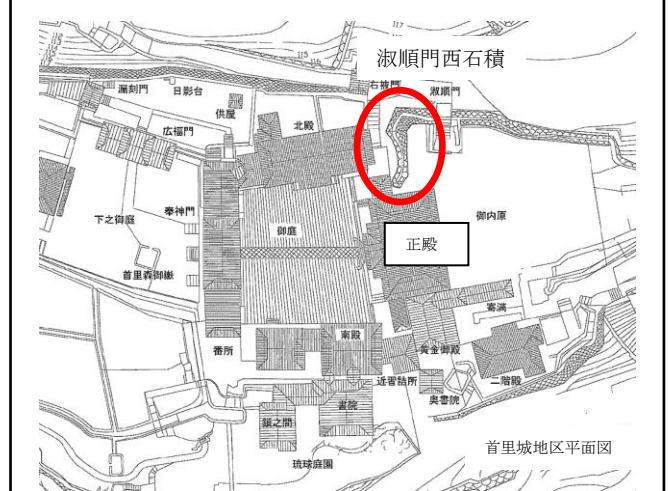
本工事は首里城御内原(正殿裏には国王、王族の生活や儀礼を行う空間)を仕切る淑順門西側の内郭石積の復元工事を行ったものである。

石積復元工事では、基礎掘削後、遺構照合（発掘調査遺構の最終確認）を行い、発注者等との密な調整を経て復元形状（施工図）を確定し、伝統的 stone masonry により全体的に出来ばえよく仕上げた。

特に本石積みの大きくL字型に曲がり、丸みを帯びた複雑な形をしている箇所、隅頭石については、高度な技術で丁寧な施工に努め、見栄え良く仕上げ。

これら施工にあたっては開園区域に隣接する箇所であることから、騒音、粉じん、景観等の一般来園者への影響を最小限とし滞りなく作業を進めた。

位置図



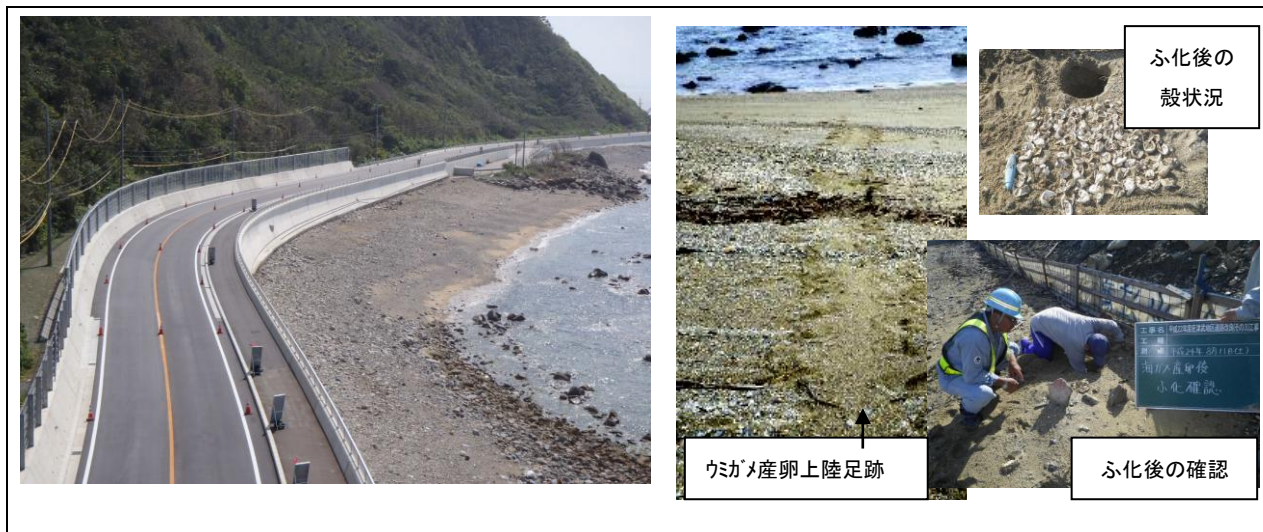
工事概要

- 事務所名／国営沖縄記念公園事務所
- 工事場所／首里城地区(那覇市)
- 工事内容／淑順門西石積1式、
- 工 期／H24.3.7～H25.2.28
- 契約金額／¥85,134,000-

優良施工工事

件名 平成22年度座津武地区道路改良(その3)工事

会社名 (株)大寛組



工事説明

本工事は、座津武防災事業の一環として、事前通行規制区間の解除および道路機能の向上と改善を図るための工事であり、本工事箇所は、やんばるの自然豊かな景観がある路線でありながら、自然災害の影響を受けやすく、山と海に挟まれた狭隘な現場であった。

その現場において交通対策として、施工延長が隣接工区に挟まれた中で最大 780mの片側交互通行規制を行うため、交通誘導員による 24 時間終日規制を行った。

環境対策として、狭隘な施工範囲の中で山側に小動物の侵入防止ネットの設置や、ウミガメ上陸の海浜保全に作業関係者一丸となって務めた。

また仮設土留において、硬質で大型の転石や、高含水砂礫で崩壊しやすい地盤に加えて、埋設送水管が近接していたため、土留め方式や工法の変更を行ない無事に仮設することができた。

占用物件ではNTT、電力の電線電柱移設の遅れによる懸案事項や、隣接工事との交通規制切り替え調整、本施工区域内で行われる別件工事業者施工との調整などがありましたが、関係者一丸となり工程管理、施工管理、安全管理を適切に行うことで、苦情もなく無事故無災害で工事を完了することができた。

位置図



工事概要

- 事務所名／北部国道事務所
- 工事場所／国頭村字宇嘉地内
- 工事内容／道路土工 一式
- 波返工 一式
- 護岸基礎工 一式
- 擁壁工 一式
- 仮設工 一式
- 舗装工 一式
- 工期／H22. 10. 26～H25. 03. 30
- 契約金額／¥472, 605, 000-

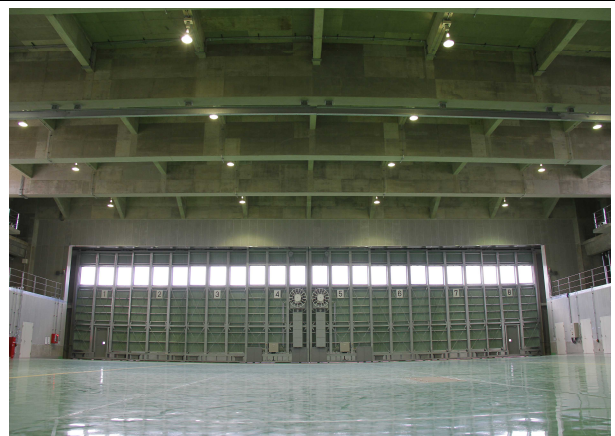
優良施工工事

件名 新石垣航空基地建築工事

会社名 若築建設(株) 沖縄営業所



建物外観



格納庫内観

工事説明

本工事は、平成 25 年 3 月の新石垣空港移転開港にともない、第十一管区海上保安本部石垣航空基地を移転整備する建築工事です。

この施設は、24 時間体制で海上保安業務に使用する航空機の飛行運用及び整備等を行うためのもので、航空機の格納部分では大空間を実現するため長大なプレストレストコンクリート梁を用いていることをはじめ、その特殊な業務特性に応じた高度な建築工事に関する施工品質が必要となりました。

施工にあたっては、これらの目的を達成するために、第十一管区海上保安本部と建物の使用方法について緊密に協議し、施設に求められる高度な施工品質について十分に把握を行いながら、円滑に施工を進めるため、施工の各段階において関係機関および電気設備工事などの関連工事との迅速な連絡調整を行いました。

これらにより、良好な品質管理や完成度の高い施設を作り上げることを実現するとともに、現場に入る協力企業の多様な作業員の指導教育、危険予知(KY)活動、安全パトロールなどを通じ、所定の工期内に無事故で工事を完成することができました。

位置図



工事概要

- 事務所名／営繕監督保全室
- 工事場所／沖縄県石垣市字東牛種子
(新石垣空港内)
- 工事内容／【庁舎・格納庫】
鉄筋コンクリート造
地上3階、PH1 階建て
延べ面積 3,019 m²
建築工事 新築一式
(外、付属建築物 6 棟
建築工事 新築一式)
- 工期／H23.11.22～H24.12.28
- 契約金額／¥751,065,000

優良施工工事

件名 那覇港(浦添ふ頭地区)防波堤(浦添第一)付帯施設改良工事

会社名 (株)屋部土建



工事説明

本工事は、那覇港(浦添ふ頭地区)岸壁の老朽化した上部工を改修する目的で、上部工・上床版を撤去し上床版を設置し、上部工を新設する工事である。

施工箇所が使用中の岸壁(651m)の内、約半分の318mを全面規制しての作業となる為、各関係機関との綿密な打合せが必要であった。パース会議に出席し船社への工事説明を行い理解を得た。また、貨物船の入出港の時間等の確認を行い、現場で作業中の起重機船との事故を未然に防ぐために、停泊及び投錨の位置等を調整し貨物船の航行が安全かつ支障なく行えるようにした。

現場施工において、鉄筋コンクリート構造物取壊し数量が、手はつりによる取壊しが 200m³ 弱有った為、事前に下請負業者と工程について綿密な打合せを行い、作業人員(はつり工)の確保の協力要請を行った結果、工程に沿った工事進捗が出来た。また、既設上床版撤去後設置箇所が劣化していた為、工事の一部一時中止となったが、発注者からの設置面補修方法の指示書に基づき、資機材の発注及び人員の増員に迅速に対応した。

環境面では、コンクリート殻が海面に飛散しないよう支保工・内足場等に飛散防止ネット及びシート被覆養生を行い環境対策に努めた。

我社の方針である「安全は何よりも優先する」を、現場職員と全ての作業員が一丸となって推進し無事故・無災害で工事を完了することが出来た。

位置図



工事概要

- 事務所名／那覇港湾・空港整備事務所
- 工事場所／浦添市西洲2丁目
- 工事内容／構造物撤去工 一式
 本体工 一式
 上部工 一式
 舗装工 一式
 付属工 一式
- 工期／H24.8.24～H25.1.11
- 契約金額／¥112,350,000-

優良施工工事

件名 中城湾港土砂処分場仮航路浚渫工事

会社名 先嶋建設株式会社



工事説明

本工事は、中城湾港泡瀬地区の岸壁築造等の整備に伴う仮航路浚渫工事である。

施工区域は、水深が浅い海域であるため船舶の吃水や潮位を十分に把握しながら施工する必要があった。また周辺には漁場(モズク、アーサ養殖場など)が近接しており、工事区域外への濁り流出対策に細心の注意を払って施工しなければならないことから、これまでに例のない自立型汚濁防止膜を施工区域の周囲に設置し管理する対策を行うこととした。施工にあたっては、更に濁水流出防止に万全を期すべく、スパン接続箇所や不陸シート部に独自の工夫を行ったり、濁度管理として、汚濁防止膜内外の濁度測定管理はもとより、陸上の展望監視設備から濁りの発生・拡散状況を監視しこれをデータ化することで、濁りの拡散傾向を把握することができ、施工に大いに役立てた。

安全管理においては、水深の浅い海域であるため、浚渫土砂積込時や台船運搬時に浅瀬に乗り上げることがないように船舶の吃水や潮位を十分に把握しながら施工を行い、安全教育訓練においても船上実習や有識者を招いての講話などを積極的に実施した。

以上、周辺環境及び安全面の困難な課題を、様々な工夫と努力で解消しながら、確実且つ安全な施工で工期内に無事完了することができた。

位置図



工事概要

- 事務所名／那覇港湾・空港整備事務所
- 工事場所／沖縄市泡瀬地先
- 工事内容／共通工 一式
潜水探査工 一式
浚渫工 一式
土運搬工 一式
- 工期／H24. 8. 11～H25. 3. 7
- 契約金額／¥406, 875, 000

安全施工工事一覧

安全施工工事の選考基準

1. 工事の実施にあたり、施工の安全確保に特段の配慮がなされ、かつ工事の成績が優秀であったもの
2. 困難立地条件のなかで、安全確保を図るために積極的に創意工夫がなされ、安全施工に顕著な成績を上げたもの
3. 安全施工に関して顕著な成果を上げ、他の請負業者の模範として、推奨すべき成果をあげたもの

工 事 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 平成22年度座津武地区道路改良(その3)工事	(株)大寛組	北 部 国 道	P12
● 平成22年度佐手地区道路改良(その4)工事	(株)屋部土建	北 部 国 道	P13
● 中城湾港土砂処分場イ護岸築造工事(第3次)	(株)基土木	那覇港湾・空港	P14

安全施工工事

件名 平成22年度座津武地区道路改良(その3)工事

会社名 (株)大寛組



工事説明

本工事は、座津武防災事業の一環として、事前通行規制区間の解除および道路機能の向上と改善を図るための工事であり、本工事箇所は、やんばるの自然豊かな景観がある路線でありながら、自然災害の影響を受けやすく、山と海に挟まれた狭隘な現場であった。

その現場において交通対策として、施工延長が隣接工区に挟まれた中で最大780mの片側交互通行規制を行うため、交通誘導員による24時間終日規制を行った。

交通規制において、一般車の事故防止や交通障害の防止を重視し、一目でわかるような大型矢印看板の連続設置や、交通誘導員の誘導棒の大型化、保護帽へ点滅灯の装着、誘導員チームによる毎日の危険予知活動を行った。

規制区間内での徐行運転措置として、凹凸ゴムを設置することで減速徐行が実施でき、一般車および工事車両とも、無事故で交通規制を伴う工事を問題なく完了することができた。

毎日の日常点検において、交通規制に関する安全設備、誘導状況、作業者の出入りなどを常に確認、指導を行った。また、安全施設および施工が高率的に実施されているかを確認するため、本社職員合同で安全、品質パトロールを実施し現場関係者へ指導教育を行うことにより、第三者事故も含め無事故で工事を完了することができた。

位置図



工事概要

- 事務所名／北部国道事務所
- 工事場所／国頭村字宇嘉地内
- 工事内容／道路土工 一式
- 波返工 一式
- 護岸基礎工 一式
- 擁壁工 一式
- 仮設工 一式
- 舗装工 一式
- 工期／H22. 10. 26～H25. 03. 30
- 契約金額／¥472, 605, 000-

安全施工工事

件名 平成 22 年度佐手地区道路改良(その4)工事

会社名 (株)屋部土建



海岸側から



道路上から

工事説明

本工事は、謝敷拡幅事業の一環として国頭村字佐手地内において、事前通行規制区間の指定解除する事を目的に、安定した道路機能の確保を行う為に道路改良を施工するものであり、その整備効果は異常気象時の通行規制による住民の孤立を減少させ、又道路改良により危険箇所をなくす工事である。

工事は謝敷拡幅事業のうち、既存の護岸を取壊し新たにプレキャストフレア護岸(L=126m)の設置を行うものである。

本工事の施工は片側交互通行規制を実施し行うもので、その規制距離は全工区合わせて最大で 700m 行っていた為、規制区間内での交通事故が発生しないよう細心の注意を払った。規制方法は 24 時間交通誘導員を 3 交代制で配置して行い、誘導員には連絡表付名札を着用させ緊急時にすぐに連絡が取れるよう対策を行った。また、規制区間内の取付け道路から進入してくる車両については、お知らせ看板(連絡先も明示)を設置し、国道へ出る際は電話連絡するよう協力依頼し理解してもらった。

工事区間は、安全協議会を通じて保安施設等の設置状況などを確認する為、定期的に安全パトロールを実施し、不備のある箇所等はすぐに改善するよう努めた。

また、現場の安全管理についても、安全施工サイクルを重視し全員が一丸となって取組んだ結果、2 年 2 ヶ月と長い工期だったが無事故・無災害を達成する事が出来た。

位置図 (沖縄県北部地区)



工事概要

- 事務所名／北部国道事務所
- 工事場所／沖縄県国頭郡国頭村管内
- 工事内容／道路土工 一式
- 波返工 一式
- 護岸基礎工 一式
- 擁壁工 一式
- 排水構造物工 一式
- 構造物撤去工 一式
- 仮設工 一式
- 舗装工 一式
- 情報ボックス工 一式

● 工期／H23.1.22～H25.3.29

● 契約金額／¥615,615,000

安全施工工事

件名 中城湾港土砂処分場イ護岸築造工事(第3次)

会社名 (株) 基土木



工事説明

本工事は、中城湾港泡瀬沖合に建設される泡瀬人工島のイ護岸740mのうち390mを施工するものである。工事の施工にあたっては、別件護岸工事(3件)と同時施工となる他、作業箇所が狭隘であることから、工事期間中は多くの工事車両と作業員が混在することが予想されるため、工事を遅延なく円滑かつ安全に進める上で、他工事を含めた工事全般にわたっての安全対策の工夫が必要であった。このような状況の中、クレーンや重機械による作業と作業員の安全確保に努めながら施工を行なった。また、施工区域周辺海域は貴重な動植物が生息している海域かつ漁場に接近しており、石材撤去・投入に伴い濁り拡散防止対策を適切に行い施工を行った。工事の大部分が石材を取扱う作業であり、石材撤去・投入時に重機と作業員との接触及び挟まれ事故防止として、重機の危険範囲内に作業員が接近した場合危険を知らせる【作業員装着感知システム(みはり組)】を重機と作業員に装着し安全に作業を行った。クレーン作業時には、玉外し作業を行う作業員の指詰め及び挟まれ防止として【自動解除装置付フック】を使用し安全に作業をおこなった。さらに、毎月の安全教育訓練に於いては津波避難訓練、海中転落者救助訓練、急病・重傷怪我搬出訓練を実施した他、タンク運転手には過積載(厳守)宣言書を交付し安全意識の高揚に務めた。又、作業員の健康管理、熱中症対策等を十分行った結果、無事故、無災害で竣工できた。

位置図



工事概要

- 事務所名／那覇港湾・空港整備事務所
- 工事場所／沖縄市泡瀬地先
- 工事内容／共通工 一式
構造物撤去工 一式
基礎工 一式
被覆・根固工 一式
築堤工 一式
- 工期／H24.8.24～H25.3.25
- 契約金額／¥134,064,000

優良業務一覧

優良業務の選考基準

1. 設計計画の立案及び創意工夫等において技術力が優秀で出来ばえも良く、他の業務の模範となるもの
2. 設計計画等に新技術を導入し、今後の設計計画技術の研究及び向上に貢献度が大きく、かつ、とりまとめ、出来ばえも良好なもの

業 務 件 名	業 者 名	事務所等名	項
● 平成23年度北部国道事務所改築関係工事積算技術(その1)業務	(一社)沖縄しまたて協会	北 部 国 道	P16
● 平成24年度北部地域道路計画検討業務	(株)オリエンタルコンサルタンツ沖縄支店	北 部 国 道	P17
● 平成24年度沖縄北部ダム弾力的管理検討及びモニタリング調査業務	いであ(株)	ダ ム 統 管	P18
● 平成24年度南部国道管内交通安全施策展開検討業務	パシフィックコンサルタンツ(株)	南 部 国 道	P19
● 平良港(漲水地区)岸壁(-7.5m)(耐震)外1件基本設計	(株)ニュージェック	平 良 港 湾	P20

優良業務

件名 平成23年度北部国道事務所改築関係工事積算技術(その1)業務

会社名 (一社)沖縄しまて協会



発注者との打合せ



ナレッジマネジメント活動状況

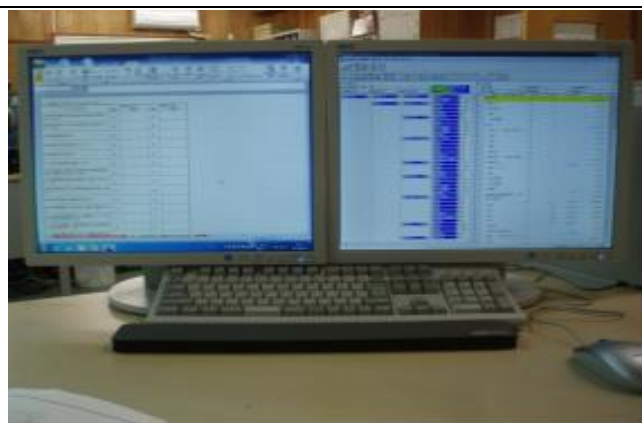
業務説明

本業務は、北部国道事務所で発注される道路改築事業等に関する工事の設計書作成に必要な工事発注図面及び数量総括表(数量計算書)、積算資料、積算システムへの積算データ入力等の支援を行うことにより、業務発注担当部署における工事発注の円滑化を図るものです。

業務実施にあたっては、発注者より発注計画等最新の情報を入手後に積算作業スケジュール表を作成し、作業優先順位・工事毎成果品納入時期や業務進捗等について発注者及び関連する業務との綿密な打合せを実施することで、工事発注計画に支障がないよう納期を厳守することができました。

現地に合った適正な工事積算を行うために、公共工事品質確保技術者(Ⅱ)の資格を有した工事積算及び施工監督業務の実務経験者を配置しました。また、担当技術者OJT(職場内技術継承)及びナレッジマネジメントを継続的にを行い、工事積算手法の統一及び成果品質の平準化を図りました。

さらに、システムへの入力ミスや積算条件等の判断ミスを排除するため、照査前の専任審査担当者の配置及び当会独自のチェックシートによるミス防止を行い、成果品の品質確保を図りました。



チェックシートによるミス防止対策

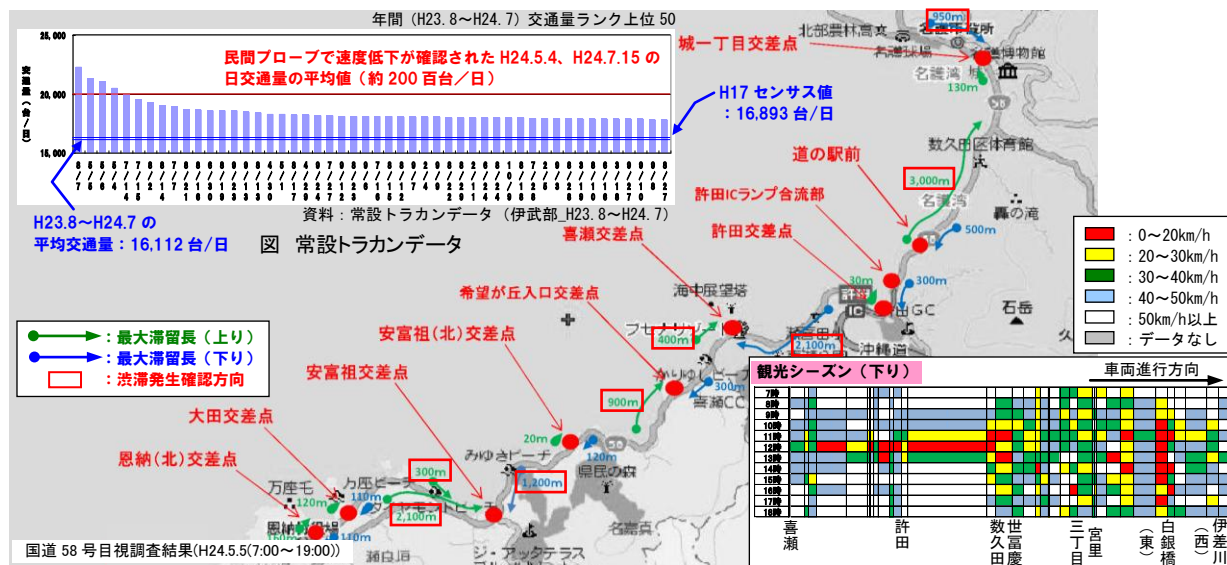
業務概要

- 事務所名／北部国道事務所
- 業務場所／北部国道事務所管内
- 業務内容／現地調査 一式
- 工事発注図面及び数量総括表(数量計算書)の作成 一式
- 積算資料作成 一式
- 積算システムへの積算データ入力(データリストの作成) 一式
- 照査 一式
- 工期 〃H23.4.1～H25.3.31
- 契約金額／¥118,755,000

優良業務

件名 平成24年度 北部地域道路計画検討業務

会社名 (株)オリエンタルコンサルタンツ 沖縄支店



業務説明

本業務は、名護東道路（調査区間）の事業化に向けて道路の必要性を明らかにする整備効果検討及び道路設計業務である。

名護東道路（調査区間）は、高速道路に直結する案が有力だが、高速道路からの交通需要に限定されるため、整備効果が十分に発揮されない状況であった。

加えて、名護東道路 1 工区～恩納南 BP に至る国道 58 号バイパスの整備順序によって、調査区間の交通需要が大きく影響を受けることから、北部国道管内の事業展開を検討した上で、調査区間の必要性を明らかにする必要があった。

そこで、国道 58 号の現道課題を解決出来る整備ステップと整備時期を明らかにした上で、調査区間への交通取り込み策として、喜瀬ロングランプ案を提案した。



国道 58 号は連休やイベント開催日に渋滞が特に顕著になる過去のトレンドを踏まえ、渋滞発生日を予測分析し、観光客へのインタビュー調査を実施した。

このインタビュー調査によって、国道 58 号の渋滞が観光行動に及ぼす影響について、把握することに繋がり、今後の観光振興の基礎データとすることが出来た。

業務内容

- 事務所名／北部国道事務所
- 業務場所／北部国道管内
- 業務内容／整備ステップの検討 一式
計画段階評価資料作成 一式
PI 手法の検討 一式
ニーズ把握調査 一式
費用便益分析 一式
- 工期／H24.7.13~H25.3.29
- 契約金額／¥15,855,000—

優良業務

件名 平成 24 年度沖縄北部ダム弾力的管理検討及びモニタリング調査業務

会社名 いであ(株)



業務説明

本業務は、弾力的管理試験の実施予定ダム（福地ダム、羽地ダム）を対象に、「ダムの弾力的管理試験の手引き（平成 15 年度版）」に準じて、弾力的管理試験計画（案）の作成、モニタリング調査を実施し、安全性や河川環境の改善に向けた活用効果の分析・評価を行うとともに、リュウキュウアユ定着の可能性を検討することを目的としたものである。

「弾力的管理試験計画書等の作成」で作成した試験要領及び調査計画に基づき、付着藻類や河床堆積物の除去を活用目的としたフラッシュ放流を福地ダム及び羽地ダムそれぞれにおいて実施し、データ収集を行ない、安全性や活用効果を分析・評価することができた。

また、ダム下流河川へのリュウキュウアユ定着を促進するため、専門家の意見を踏襲しながら福地ダム親水水路の環境条件（生息条件、産卵条件）、運用方法等を設定し、福地ダム上流河川より採集した 100 個体のリュウキュウアユを放流することができた。

放流したリュウキュウアユを定期的にモニタリングすることにより、全国初の人工的な河川内におけるリュウキュウアユの産卵および仔魚の流下（下流河川への供給）を確認することができた。また、定期的なモニタリングにより親水水路の改善点を抽出することができた。

これらの成果を踏まえてダム下流河川におけるリュウキュウアユ定着の可能性について包括的に検討することができた。

位置図



業務概要

- 事務所名／北部ダム統管理事務所
- 業務場所／沖縄県国頭村、東村、名護市
- 業務内容／

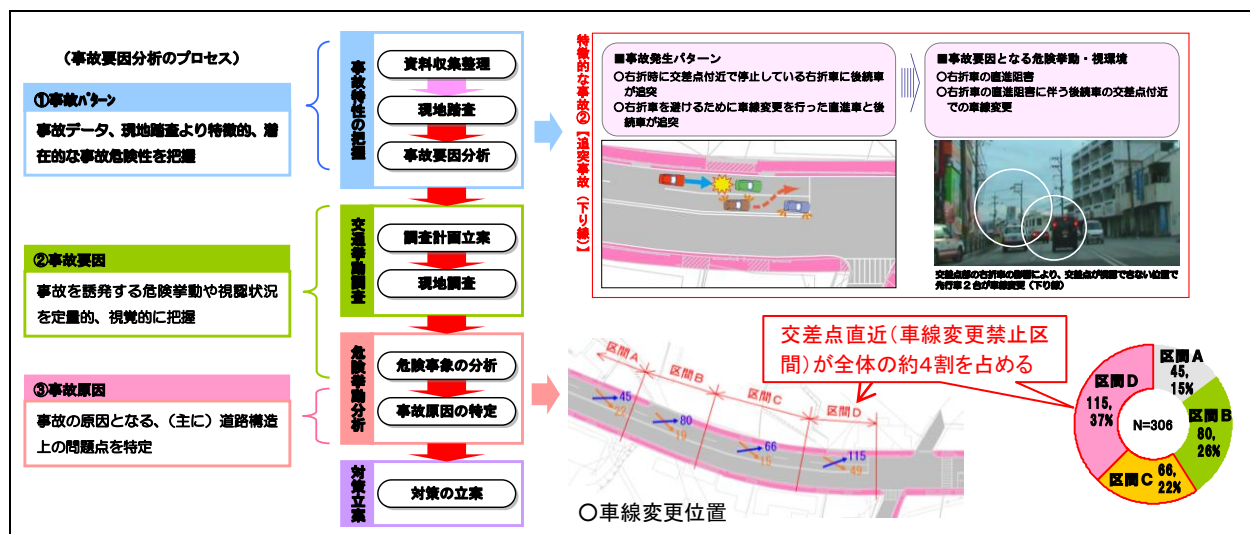
弾力的管理試験計画書等の作成	一式
ダム容量の活用ルールの検討	一式
弾力的管理試験の実施	一式
下流河川等モニタリング調査	一式
リュウキュウアユの定着可能性調査	一式
弾力的管理試験結果の分析・評価	一式
関係機関協議資料作成	一式
	など

- 工期／H24.4.7～H25.3.15
- 契約金額／¥42,000,000

優良業務

件名 平成24年度南部国道管内交通安全施策展開検討業務

会社名 パシフィックコンサルタンツ(株)



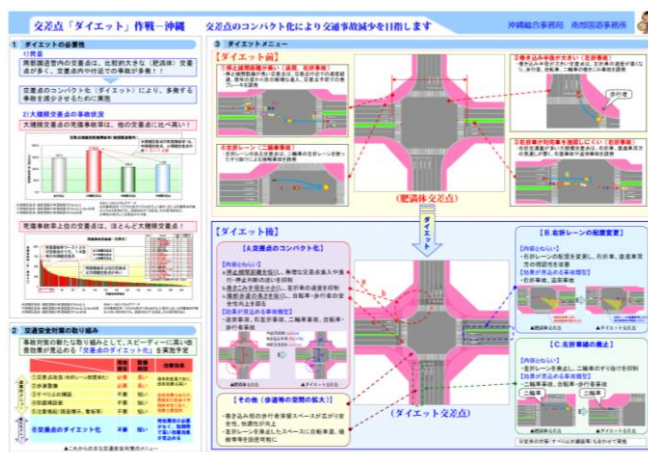
業務説明

本業務は、南部国道管内直轄国道において発生している事故の現状等を基に、対策の立案、効果把握を行うとともに、今後の効果的・効率的な交通安全施策の展開を実施していくための方針設定や、具体的な施策展開に向けた検討を行ったものである。

事故対策検討を行うにあたっては、事業実施予定箇所における、事故データの詳細な分析により箇所固有の事故特性を把握するとともに、徹底した現地調査やヒアリング調査により、事故データのみでは把握できない、潜在的な危険要因も抽出した上で、効果的な対策の立案を行った。

事前調査(ビデオ観測)を行う際は、観測すべき危険挙動やヒヤリハットを明確化し、事後調査時においても客観的・定量的に挙動の変化を比較するための工夫を行った。また、事前調査時の事故を防止するために、①事故の未然防止策の立案、②安全教育、③調査実施時の安全管理、を徹底した。

対策箇所の効果分析は、事故件数の変化だけでなく、事故類型等の変化を詳細に把握することで対策の効果を見える化した。更に、大規模交差点に着目し、早期に高い改善効果が期待できる、交差点のダイエツト(コンパクト)化に関するコンセプト策定や追加対策立案を行い、スピーディーなPDCAマネジメントを実践するための具体的提案を行った。



▲交差点のダイエット（コンパクト）化に関するコンセプト策定

業務概要

- 事務所名／南部国道事務所
- 業務場所／南部国道事務所管内
- 業務内容／
 - 対策実施予定箇所の事前調査 一式
 - イタルダデータの整理・分析 一式
 - 事業実施予定箇所における課題抽出及び対策案の立案 一式
 - 過年度対策実施箇所の効果分析 一式
 - 交差点概略設計 一式
 - 管内交通状況把握資料作成 一式
 - 個別箇所の要因分析及び対策検討 一式
 - 協議等資料作成 一式
- 工期／H24.4.7～H25.3.29
- 契約金額／¥24,150,000-

優良業務

件名 平良港(漲水地区)岸壁(-7.5m)(耐震)外1件基本設計

会社名 (株)ニュージェック



業務説明

平良港漲水地区複合一貫輸送ターミナル改良事業は、一般船舶が冬期季節風の影響を受けやすいことに起因する、港内の航行安全性の確保、離島における大規模地震時の緊急物資の輸送能力の確保など平良港の課題解消を図る観点から極めて緊急性が高い事業である。

本業務では、東日本大震災での被災状況を踏まえたうえで、大規模地震時における岸壁の性能規定を適切に設定する必要があるなど最新の知見を有し、且つ高度な技術力を求められる業務実施上の困難性が高い業務であった。

耐震強化施設の性能規定値の設定にあたっては、事業主体、施設管理者及び利用者も含めた議論の場を設け、常時の利用形態とともに地震被災時の緊急物資輸送の状況を議論し、性能規定値内で具体的に緊急物資の搬入が可能か否かを検討することで基本設計の判断材料とした。具体的には、岸壁本体部、岸壁取付部、護岸部それぞれの区間の安定性照査及びレベル 2 地震時の地震応答解析を行った。その結果、既存埋立地近傍の護岸は高度な耐震性を有さなくても緊急物資輸送の際には支障とならない点を確認した。このように、最新の知見と高度な技術力に加え、創意工夫のもと岸壁(-7.5m)(耐震)外1件の基本設計を適切に行った。



業務概要

- 事務所名／平良港湾事務所
- 業務場所／宮古島市平良港漲水地区
- 業務内容／設計条件の設定 一式
構造形式の抽出 一式
安定性の照査 一式
構造形式の決定 一式
- 履行期間／H24.6.20～H24.12.14
- 契約金額／¥39,165,000

優秀工事技術者一覧

優秀工事技術者の選考基準

1. 工事施工における困難性(工期、施工条件、難易性、地元情勢)を克服
2. 新しい施工技術の導入等の創意工夫
3. 土木工事現場の環境改善によるイメージアップ等への貢献度

工 事 件 名	業 者 名	技術者名	事務所等名	項
● 平成23年度喜屋武高架橋外1橋耐震補強工事	ショーボンド建設(株)沖縄営業所 (株)丸孝組 (株)大寛組 若築建設(株)沖縄営業所 座波建設(株)	立石 英也	南部国道	P22
● 平成24年度福地・新川ダム維持補修工事		知花 達也	ダム統管	P22
● 平成22年度座津武地区道路改良(その3)工事		照屋 雅浩	北部国道	P23
● 新石垣航空基地建築工事		加藤 顕史	営繕監督保全室	P23
● 那覇港(浦添ふ頭地区)防波堤(浦添第一)基礎工事		内間 康義	那覇港湾・空港	P24

優秀工事技術者



現場代理人・監理技術者
立石 英也

- 工 事 名:平成 23 年度喜屋武高架橋外 1 橋耐震補強工事
- 事務所名:南部国道事務所
- 工 期:平成 24 年 3 月 14 日～平成 25 年 3 月 29 日
- 会社名／代表者名:ショーボンド建設(株)沖縄営業所／高橋 健

この度、栄誉ある優秀工事技術者の表彰を承りました事は、建設工事に携わる技術者として誠に光栄な事です。これも沖縄総合事務局南部国道事務所、与那原維持出張所の監督職員のご指導をはじめ、本工事に携わった多くの方々の尽力のおかげであり、この場をお借りして深く御礼申し上げます。

本工事は、一般国道 506 号（喜屋武高架橋、宮平高架橋、南風原 IC A,B ランプ橋）において、地震災害発生時の緊急避難路の確保や、落橋による二次災害の防止を目的として、耐震補強工事を行ったものです。

落橋防止装置工（アンカーバー改良）において、予期せぬ事態から工法が変更となり、少しのミスでも手戻りが生じると工期内の完成が危ぶまれるというかなり厳しい状況での施工となりました。このため、関係方々と何度も打合せを行い、確実に効率的な施工方法や手順を検討し、全作業員が一丸となって取り組んだ結果、手戻りもなく、工期内に無事故・無災害で完工することが出来ました。今回の受賞を励みに、さらなる技術力の向上を目指し、より高い品質を安全で確実に施工できる現場づくりに努めて参りたいと思います。



現場代理人
知花 達也

- 工 事 名:平成 24 年度福地・新川ダム維持補修工事
- 事務所名:北部ダム統合管理事務所
- 工 期:平成 24 年 8 月 9 日～平成 25 年 3 月 29 日
- 会社名／代表者名:(株)丸孝組 / 前田 孝明

この度、栄誉ある優秀工事技術者表彰を賜りましたことは、建設工事に携わる者として光栄の至りであります。これも発注者である北部ダム統合管理事務所並びに福地ダム管理支所の皆様のご指導と、一致結束して工事に取り組んだ同僚の尽力及び関係者のご協力の賜物であると心より感謝申し上げます。

本工事はダム管理施設等を維持補修する工事です。平成 24 年度は台風の襲来が度々あり、なかでも 8 月末の台風 15 号ではダム下流において大きな法面崩落が発生し、さらに規模が拡大した場合には地元の水道管破損や河道閉塞の危険性があつたため緊急対策工事の指示を受けました。内容は崩落部の法尻付近に押え盛土を行うもので、緊急事態のため、すぐに全社的な取り組みの体制をとり、不安定な法面の滑動状況を監視しながら迅速な施工に努め、短期間に無事故で対策を完了することが出来ました。結果、崩落が拡大することなく後続の復旧工事につなげられたことは幸いでした。そのほか、山間地等に散在する局舎の更新など期限内に竣工でき安堵しています。最後に、この表彰を励みとし、これからも安全第一に常に創意工夫を怠らず、顧客に満足して頂ける工事の実現に努めていきたいと思っています。

優秀工事技術者



監理技術者
照屋 雅浩

- 工 事 名:平成22年度座津武地区道路改良(その3)工事
- 事務所名:北部国道事務所
- 工 期:平成 22 年 10 月 26 日～平成 25 年 3 月 30 日
- 会社名／代表者名:㈱大寛組／大濱 均

この度、荣誉ある優秀工事技術者表彰を受賞できました事は、建設工事に携わる技術者として誠に光栄であります。これもひとえに沖縄総合事務局開発建設部並びに北部国道事務所の監督職員を始め、工事にかかわった関係者皆様のご指導、ご協力があったの事と深く感謝申し上げます。

本工事は座津武防災事業の一環工事であり、現場は山と海に挟まれた狭隘な場所と、隣接工事に挟まれた悪条件の中で、最大 780mの片側交互通行規制を交通誘導員による 24 時間終日規制と、工事区域内における別件発注工事との調整等や、ヤンバルクイナ・オカヤドカリ・オカガニ・ウミガメ等の貴重種の生息する自然環境等へ配慮が必要でした。施工時の交通規制において一般車の事故防止や交通障害の防止を重視し、大型矢印看板の連続設置、路面に凹凸ゴムを設置することでの減速徐行の実施、交通誘導員の誘導棒の大型化、保護帽へ点滅灯の装着を行いました。環境対策では、貴重種侵入防止ネットの設置やウミガメ海浜保全に関係者一丸となって努めました。また転石による仮設変更や占用物件の調整等を含め工程にも苦慮しましたが無事竣工することが出来ました。今回の受賞を励みに、より一層の技術力・品質向上に努め、環境に配慮した安全で快適な職場作りに努めていきたいと思ひます。



現場代理人
加藤 顕史

- 工 事 名:新石垣航空基地建築工事
- 事務所名:営繕監督保全室
- 工 期:平成 23 年 11 月 22 日～平成 24 年 12 月 28 日
- 会社名／代表者名:若築建設(株)沖縄営業所
営業所長 諸見川 和也

この度、荣誉ある優秀工事技術者表彰を受賞できました事は、建設工事に携わる技術者として誠に光栄であり、今後の励みになります。これもひとえに沖縄総合事務局開発建設部営繕監督保全室の皆様を始めとして、この工事に携わった多くの関係者の方々の御指導、御協力あったの事と心より深く感謝申し上げます。

本工事は平成 25 年 3 月の新石垣空港移転開港に伴い、新たに石垣航空基地の諸施設を移転整備するという工事でありました。工事期間中は台風が多く現場設備の台風養生や点検を幾度となく行い、安全対策に気を配りました。また、敷地が広いようでとても狭く、建築工事とエプロン舗装工事を同時進行しなければならなかったということもあり、大型車両の搬出入や取り合い工事の調整に苦慮しました。また、新石垣空港開港日が確定していましたので、工程管理には特に重点をおき、新石垣空港の工事関係者の方々や、本工事に関わる別途工事関係者の方々と工事工程調整を密に行いながら、無事に竣工を迎えることができました。

今回の受賞をより大きい励みとして今後も技術力、品質の向上を目指し、環境に配慮した現場づくり、社会貢献をして行きたいと思ひます。

優秀工事技術者



現場代理人
内 間 康 義

- 工 事 名:那覇港(浦添ふ頭地区)防波堤(浦添第一)基礎工事
- 事務所名:那覇港湾・空港整備事務所
- 工 期:平成 24 年 3 月 1 日～平成 24 年 7 月 27 日
- 会社名／代表者名:座波建設(株)／座波 隆司

この度、荣誉ある優秀工事技術者表彰を受賞させて頂きましたことは、建設工事に携わる技術者として誠に光栄であります。これもひとえに那覇港湾・空港整備事務所の皆様を始め、工事に関わった全ての関係各位のご指導、ご協力があつての事と深く感謝申し上げます。

本工事は那覇港(浦添ふ頭地区)防波堤(浦添第一)の北側を延長していくため、既設防波堤先端部の被覆・異形ブロックの撤去・仮置、基礎捨石の暫定先行投入を行うものでありました。そこで施工に先立ち、現場作業区域内を航行している貨物船等への徹底した周知(協力願い)、灯浮標の工夫(俵バイ・レーザー・レフレクターの設置)を行いました。又、本工事の特徴として水深が－25.0m にもおよぶ場所でのブロックの撤去・仮置作業がありました。そこで潜水作業の安全対策として機重機船の GPS、水中位置検知装置、予備タンクを使用し安全管理を徹底しました。さらに基礎捨石投入に関しては、沈殿層を常備したガット船を使用し徹底した捨石の洗浄、グラブ 杓の嵩上げを行い汚濁の流出を最小限に留め環境対策に努めた結果、地域住民等からの苦情も無く無事本工事を終える事が出来ました。今回の受賞を励みに、より一層の技術力・品質向上に努め、安全で快適な現場作り、工事を通じての社会貢献に努めて行く所存でございます。

優秀業務技術者一覧

優秀業務技術者の選考基準

1. 業務履行上の困難性(工期、施工条件、難易性、地元情勢)を克服
2. 新技術の導入等の創意工夫

業 務 件 名	業 者 名	技術者名	事務所等名	項
● 平成23年度北部国道事務所改築関係工事積算技術(その1)業務	(一社)沖縄しまたて協会	奥間 政博	北 部 国 道	P26
● 平成24年度北部地域道路計画検討業務	(株)オリエンタルコンサルタンツ	出本 剛史	北 部 国 道	P26
● 平良港(漲水地区)岸壁(-7.5m)(耐震)外1件基本設計	(株)ニュージェック	吉川 慎一	平 良 港 湾	P27

優秀業務技術者



管理技術者
奥間 政博

- 業務名:平成23年度北部国道事務所改築関係工事積算技術
(その1)業務
- 事務所名:北部国道事務所
- 工期:平成23年4月1日～平成25年3月31日
- 会社名/代表者名:(一社)沖縄しまたて協会/貞包 秀浩

この度、栄誉ある優秀業務技術者の表彰を受けましたことは、発注者支援業務に携わる技術者として誠に光栄なことであります。これもひとえに、沖縄総合事務局 北部国道事務所職員の方々のご指導・ご助言の賜物と深く感謝申し上げます。

本業務は、北部国道事務所が発注される道路改築事業等に関する工事の設計書作成に必要な発注図面・数量総括表・特記仕様書(案)等の作成及び積算データ入力等の支援を実施するものであります。

業務実施にあたり、「品質向上体制の確保」、「業務成果の品質確保」、「スケジュール管理」、「守秘義務の徹底」に取り組みました。

特に、工事発注計画に適切に対応するため、作業優先順位、業務進捗及び工事案件毎の課題について報告・確認及び調整を徹底した結果、担当職員との円滑な協働体制が構築・維持できた事により品質の確保及び適切な時期の成果品の納品を行うことができたと考えます。

今回の受賞を励みにして、自らを研鑽し、一層の技術力向上と品質確保に努めて参りたいと思います。今後ともご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



管理技術者
出本 剛史

- 業務名:平成24年度北部地域道路計画検討業務
- 事務所名:北部国道事務所
- 工期:平成24年7月13日～平成25年3月29日
- 会社名/代表者名:(株)オリエンタルコンサルタンツ沖縄支店
/岩上憲一

この度、栄誉ある優秀業務技術者の表彰を受賞させて頂き、誠に光栄なことであります。

ひとえに、北部国道事務所調査課の職員の方々並びに関係者の皆様方からご指導、ご支援頂いたいただいたおかげであり、深く感謝申し上げます。

本業務は、名護東道路の未事業化区間に対し、道路の必要性を明らかにするための整備効果検討・現地調査を行ったものです。

当該区間は、沖縄自動車道と接続することによってミッシングリンクが解消し、名護市を中心とした北部地域の経済発展・活性化に寄与することが期待されており、早期事業化が切に望まれています。

そこで、北部地域が生活物資を沖縄県中南部地域からの移入に依存していることや、県内最大の環境資源である沖縄美ら海水族館へのアクセス強化の重要性など、南北の道路ネットワーク強化の必要性を強く訴えていく検討成果を提案させて頂きました。

今回の受賞を励みに、なお一層の技術力向上と創意工夫に努め、地域の社会貢献に努めて参りたいと考えております。今後とも、ご指導・ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます

優秀業務技術者



管理技術者
吉 川 慎 一

- 業 務 名:平成 24 年度平良港(漲水地区)岸壁(-7.5m)(耐震)外 1 件
基本設計
- 事務所名:平良港湾事務所
- 工 期:平成 24 年 6 月 20 日～平成 24 年 12 月 14 日
- 会社名／代表者名:(株)ニュージェック／代表取締役 松本正毅

この度は優秀業務技術者の栄誉を賜りまして、誠にありがとうございます。本件は沖縄総合事務局開発建設部各位、平良港湾事務所各位ならびに関係者の皆様の関連なご意見・ご指導の下成し遂げられた賜物と深く感謝申し上げます。

本業務は、耐震強化岸壁及び取り付け護岸の基本設計ですが、資材の調達性や大規模なケーソン製作ヤードが確保できないなど、離島港湾が抱える種々制約条件の他に、2011 年東日本大震災での被災状況を踏まえたうえで、大規模地震時における岸壁の性能規定を適切に設定するなど、最新の知見への理解と高度な技術力が求められるものでした。

そこで、調査職員の方々とご相談・協議しながら、平良港内の津波・土砂移動シミュレーションによる被災想定、洗掘の影響が大きく地震・津波による複合被災を受けるおそれのある箇所の見極め、耐震性を満足させるためのケーソン寸法や基礎の設定などを検討しました。その結果、離島の制約条件を満足しつつ緊急物資輸送を確保する施設設計を完成するにいたりました。

今回の受賞を励みとし、なお一層の技術力研鑽に努め、微力ながら質の高い社会資本整備の一端を担えればと存じます。今後ともご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。